

第 10 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	平成 28 年 8 月 26 日（金）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	坪島委員長、斎藤委員、増永委員、吉澤委員、 篠崎総務部長、宮田まちづくり部長、田村産業スポーツ部長、 徳田産業スポーツ部参事（芸術文化スポーツ担当）、赤久保健康福祉部長
議 題	1.本日の流れ説明 2.審議報告書内容確認 3.審議報告書提出の説明
議題 1	<p>● 本日の流れ説明、審査手順の説明</p> <p>事務局（企画経営課）より説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審議報告書（案）への意見を伺い、追加及び修正し、報告書を完成する。
議題 2	<p>● 審議報告書内容確認</p> <p>（日野市立とよだ市民ギャラリー、日野市勤労・青年会館、日野駅西駐輪場ほか 3 施設、日野市立中央福祉センター、日野市立湯沢福祉センター、日野市立交流センター、日野市民プール、日野市立グラウンド等）</p> <p>審議報告書（案）について、事務局（企画経営課）より説明。</p> <p>=主な意見=</p> <p>【採点結果について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各施設の「(3) 採点結果」の表の「小計、付加点、合計、得点率」の「配点合計」の説明書きがわかりづらいので修正すること。 ・ 「日野市民プール」の「(6) 選定理由」に、「得点が上位であるため」とあるが、得点率が 2 社とも満点の 60%以上であることも追記すること。 <p>【協定締結にあたっての要望事項について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全施設の「(7) 協定締結にあたっての要望事項」の語尾は「～していただきたい。」に統一した方が良い。 ・ 稼働率と利用率が混在している。よく意味を調べ、統一すべきである。 ・ 要望があった、市ホームページの「日野市勤労・青年会館」の施設案内のページは更新した。指定管理者のホームページも改善するよう、市から要望する。 ・ 「日野市勤労・青年会館」の要望事項にあったハローワークとの連携については、イオンホール等で実施しているものを「日野市勤労・青年会館」でできないか検討していく。

- ・「日野駅西駐輪場ほか3施設」のレンタサイクル事業への要望事項は、「利用率向上及び自転車利用促進」という目的を追記すること。
- ・「日野駅西駐輪場ほか3施設」の平山城址公園駅前の駐輪場に対する要望事項は、わかりやすい表現に修正すること。
- ・「日野市立湯沢福祉センター」は高幡台団地の73号棟への移転はあるのか。湯沢福祉センターは老朽化しており、かび臭く、若者はあまり利用しないのではないか。イベントを実施するほか、サークル利用や若い母親が集まって話せる場としての利用等を進めると良いのではないか（審議報告書には記載しない）。
- ・「日野市立湯沢福祉センター」は、指定管理者だけでは難しいので、京王と市で協議し、是非、施設の前にバス停をつくっていただきたい（「(7) 協定締結にあたっての要望事項」に「市と協議していただきたい」という表現にする）。
- ・「日野市立湯沢福祉センター」の運動器具の活用と屋外の空き地の活用の要望事項についても、「市と協議していただきたい」という表現にする。
- ・「日野市立交流センター」のかびは、利用が少ないことによるのではないか。せっかくの施設であるので、利用したいという気持ちにさせる工夫をし、利用率を上げる責任があるのではないか。
- ・調理室の利用率はどの施設も低いので、ソフト事業を実施することが重要である。ファーマーズセンターの調理室を利用する際、事前に連絡をもらえれば、食材を揃えておくサービスもしている。
- ・「日野市民プール」の要望事項に、「安全安心な施設運営をしていただきたい」と入れる。
- ・「日野市民プール」に実際に入ってみたところ、50mプールの底が凸凹だった。対応を検討していただきたい。
- ・「日野市立グラウンド等」の応募事業者が提案している、人工芝の指定管理者リースは、指定期間の5年間で支払いを済ますには高額であるので、実現が難しいのではないか。「市とよく協議すること」と記載する。
- ・「日野市立グラウンド等」の指定管理料に対する要望事項についても、表現を整理すること。
- ・「日野市立グラウンド等」の要望事項にある「近隣住民が楽しめる企画」は、競技大会ではないか。まちづくりを含め、地域ぐるみのイベントが必要ではないか。都内で町会対抗戦をしているところがあり、年々盛り上がっているので、日野市でも小さなことから実施してみると良いのではないか。市内でも、自治会が小学校の校庭を使用して実施しているところがある。指定管理者が地域に入っていくのは大切である。地域に入っていけば、利用率も上がるのではないか。現指定管理者は、市で行っている地域懇談会に出席していないので、要望事項に参加するよう追記してはどうか。

【市への要望事項について】

- ・市への要望は、「5.審議全体の総括」の「(指定管理者の選定について市への要望)」にまとめる。
- ・今回1社のみ応募が多かったが、1社も応募がなかった場合のことも考えるべきだ。突然、直営管理となっても、職員が足りない。事業者が応募する魅力がないのか、収益が上がらないのか、周知が足りないのか、把握すべきだ。今後の課題としていただきたい。
- ・全施設に言えることだが、トイレの便座を洋式にして、高齢者等が使用しやすいものに改良していただきたい(審議報告書には記載しない)。
- ・安全面について、指定管理者が管理している中で気が付いたことは、市へ速やかに報告し、市と協議し、修繕等の対応をしていただきたい。
- ・指定管理料は、採算が取れるように計上すべきだ。
- ・審査の際、比較しやすいように、事業者から提案される収支計画書の費目を統一していただきたい。
- ・審査の際、比較できるように、現指定管理者の過去の収支実績の資料をいただきたい。
- ・現地視察は有益だった。今後も実施していただきたい。
- ・指定管理者からの提案書にあるものを実際に実行したかの評価はしていない。これでは、できないことを提案し、その提案で評価して選定されてしまう。検討が必要だ。
- ・PDCA (Plan・計画→Do・実行→Check・評価→Action・改善)が大切である。利用率を上げる努力をして、その結果、利用率がどうなったのか見える化すると良い。選定の際の指定管理者応募事業者のプレゼンテーションは、そういったことがわかるように工夫すべきだ。

以上の意見を踏まえ、審議報告書に反映させることで決定。

軽微な修正については、事務局に一任。

議題 3

● 審議報告書の提出について

事務局(企画経営課)より説明。

- ・平成28年10月3日(月)13:30～ 4階庁議室にて市長報告を行う。
写真撮影及び市長との意見交換を行う。持ち物は無し。

～第10回日野市指定管理者候補者選定委員会(まとめ)終了～